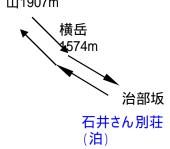
DENSO

01月度 例会 報告者 天野 CL:村越 SL:金子 山行報告 報告日 01 / 28 参 加 亀山、竹内、杉本、 メンバー 10年01月16日(土)~ 山域 南信州 町田、天野 山行日 横岳 10年01月16日(土) 山名 山行目的 |親睦 コースタイム (天候:天気図記号) 1/16 (土) 快晴 ルート図(地図を見て正確に) 07:15 本社正門発

配布先 集会:12 山行: 1 リーダー 原 紙:集 会担当者



恵那山 大川入 2190m 山1907m



09:20 こまくさ駐車場着

09:45 こまくさ駐車場発

11:00 横岳頂上着

11:25 横岳頂上発

12:05 ピーク着一本

12:20 ピーク発

13:02 引き返し

13:20 一本(5分)

14:00 一本(10分)

(景色良好の場所)

15:10 こまくさ駐車場着

15:30 宿り木の湯着

16:30 宿り木の湯発

17:10 石井工房着

2.5 万分の1地図:

山行報告 気持ちの良い快晴の基、7名の精鋭部隊はこまくさ駐車場にて 25 分で準備完了した。駐車 場から林道に出るときにラッセルを強いられたが、すぐにトレースがあった。先行パーティがいる様だ。 雪は柔らかく深さは 150㎝程と思われる。気持ちの良い雪景色は、前回登ったときと全く違って見えフレ ッシュな味わいである。急登で相当汗だくになり 50 分程歩いたあたりで「そろそろ一本」と思ったが誰 も口にしない。75 分で横岳に着いてしまった。ここで竹内さんは昨年末購入したスノーシュー、杉さんと |私はわかんを装着した。2 回目のわかんであるが、練習したおかげでスムーズに付けられた。横岳を出発 し、しばらく行くと下山のパーティと出会った。話を聞くと「少し先のピークで引き返し、我々のため新 雪を残してくれた」とのこと。そのピークにてしばしピーカンの展望を楽しんだ後、他のメンバーもわか んを装着し新雪に踏み込んだ。町田部長と金子さんは木のわかんで20年くらい使っているそうである。 ここまで来たら、大川入山の頂上まで行きたいとの思いから、天野が張り切って先頭をきったがゆっくり としか進めない。トップを交代しながら進むが、やはり亀山先輩・金子さんは早くてついて行けない。途

中で竹内さんが指の不調を訴え待機する事にし、6人で歩みを進める も頂上は遠く午後1時を目処に引き返す事にした。 横岳まではすぐに 着けると思いながら歩いたが、疲れのせいかなかなか着かない。横岳

確認 (J-g -)

を過ぎ急な下りではズルズル滑りながら降りた。橋を渡りやっと麓に たどり着き堅い握手で無事を祝った。

01/28 村越

作成 (報告者) 01/28

天野

リーダー所見 天候に恵まれ、南アルプス等の展望が素晴らしかっ た。雪もフカフカで楽しく歩く事が出来た。スノーシュー、ワカンを ・ 使ったお試し山行が出来て良かったのではないかなと思う。次回は早 く出発して、大川入山の頂に立ちたいものである。美味しい猪汁の提 供、薪ストーブの体験をさせていただき、石井さんに感謝したい。

< 感想 >

- 天気が良く楽しく雪山と戯れ る事ができ、また行きたくなっ た。
- 気温とか寒さとかを想像し、新 調したスキーウエアを着てい ったが、快適だった。
- 大川入山の頂上まで行けなか った事が残念。
- 下りの景色の良い場所で一本 とり、亀山先輩のまねをしてわ かんを外したが、外さない方が 良かったかも!